

協働事業企画書

協働事業名	多文化子育て支援事業 ～子育て通訳サポート～
地域における現状と課題	和光市には近くに頼れる人や友人もいない孤立した外国籍家族が多い。言葉の壁、文化や生活習慣の違いがあり、子育てしている人は、子どもの入園、入学、行事への参加等、日本人と同じ説明では伝わりきれない事が多いと思われる。生活への不安があり孤立している家庭が多い。
事業を提案した理由	和光市内で子育て中の外国籍家族が、幼稚園、学校等の説明会において、内容を理解するのが困難な時がある。子育て通訳サポーターが同行することにより、解り易い説明を聞くことが出来、間違った情報の取得を未然に防ぐ。和光市での生活がより豊かなものになるように、生活への不安を軽減、孤立を防ぐ。
事業の内容	多文化子育てサポーター養成講座開催。子育て支援者、子育て通訳サポーターとして活動してもらえる人材を発掘、養成する。 子育て通訳サポーターのマネジメント、定期的な研修交流会開催。 和光市広報、チラシ、HP、SNSを活用しサポーターを募集する。 子育て支援、又は通訳サポートをする際、サポーターとして知っておく事をまとめた要項を作成する。 子育て通訳サポーターがいることを記したチラシ作成と周知を行う。
協働の必要性 (行政に求める役割)	行政が関わる事により制度として定着することが期待できる。 参加者は安心感が生まれ、より良い人材の確保につながる。 多文化子育てサポーター養成講座の広報掲載等をする。 広く市民へ広報することが出来、申し込みのしやすさがある。 市役所へ来た外国人へ多文化子育て支援をしている事を周知する。 市が、幼稚園、保育園、学校等と連携を取り、説明会等で支援が必要な外国籍家族へ、子育て通訳サポートの周知を行う。
協働の効果	通訳することで情報が理解されやすい。外国籍家族が生活において安心感が生まれ、孤立を防ぐ。和光市は子育て世代が多いため外国人も子供が小さい頃から地域とつながる事で、さまざまなトラブルを防ぐ事が出来る。外国人と日本人が共存し、和光市が住みやすい町になる。
委託料（概算）	500,000円